

実施項目	(4) 横つなぎの総合行政の実現	担当部課 (室) 名	総合政策部企画調整課 総務部人事課
------	------------------	---------------	----------------------

1. これまでの取組状況および課題

平成23年度の施策の構築にあたっては、テーマごとに関係部局が連携して検討を行い、真に必要な性の高い施策・事業への重点化を行うとともに類似事業の重複の排除に努めた。また、平成23年度からの新たな基本構想「未来を拓く8つの扉」の実施計画の策定にあたっては、基本構想に掲げる未来戦略プロジェクトごとに関係部局が連携し、検討を行った。

こうした取組も踏まえ、未来戦略プロジェクトごとの目標管理の導入など、関係部局が連携する取組の継続が必要である。

また、部局を超えた課題に対応するため、これまでからもプロジェクトチームを設置し、部局横断の議論を行い、意思形成を図ってきた。こうした取組は重要であり、今後も引き続き連携した取組を進めていく。

2. 計画期間中における取組

(1) 基本的な考え方

真の地域主権を確立するには、長期的な視点に立脚した戦略的な政策推進が不可欠となる。このことから、政策の立案、推進機能の一層の充実を図るため、対応が必要な重点課題に即して、部局横断による横つなぎの総合行政への転換を図る。

そのため、施策の構築段階から予算編成、目標設定、事業実施、成果の検証に至るあらゆる場面で、部局の枠組にとらわれない業務遂行方法のあり方について、必要な組織体制を含め構築する。

(2) 具体的な取組

ア 県政の重要課題や部局横断的な政策課題に一体的に対応できるよう「総合政策部」を設置するなど、全庁一丸となって取組を進める組織体制を構築する。

また、部局を超えて連携して推進する課題が発生した時には、プロジェクトチーム等を設置するなど関係部局が柔軟に連携を図り課題対応にあたる。

イ 基本構想に掲げる未来戦略プロジェクトごとの目標管理を実施するとともに関係部局が連携し、施策の構築等を行う。

(3) 平成27年度以降の取組の方向

4年間で構築した横つなぎの総合行政の更なる強化を推進する。

3. 具体的な取組項目のスケジュール

具体的な取組項目	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度
ア 部局横断的な政策課題に一体的に対応できる部局編成	組織編成			→
ア プロジェクトチーム等による施策の推進	継続実施			→
イ 基本構想に掲げる未来戦略プロジェクトごとの目標管理による施策の推進	目標管理・施策構築等の実施			→